

2019年7月31日 日本ホテル株式会社

~五感を魅了する体験~第1弾

こだわりの音響設備で、聴覚を刺激する音楽体験を提供

「メズム東京、オートグラフ コレクション」のロビーにヤマハの音響機材を導入





ホテルロビーイメージ

ダイニングイメージ

日本ホテル株式会社(本社:東京都豊島区 代表取締役社長 里見雅行)は、JR 東日本グループが開発する「WATERS takeshiba(ウォーターズ竹芝 以下「WATERS takeshiba」)」(東京都港区海岸 1 丁目)の高層棟内に、「mesm Tokyo, Autograph Collection(メズム東京、オートグラフ コレクション 以下「mesm Tokyo」)」の開業を2020年4月に予定しています。"TOKYO WAVES"をコンセプトに、絶えず変化する東京の"今"に根ざしたサービスやコンテンツを展開し、ゲストの五感を魅了する次世代に向けたラグジュアリーなホテルです。

mesm Tokyo では、ロビー及びバー&ラウンジにおいて、五感の中の聴覚を刺激する体験を提供することを目的に、この度ヤマハ株式会社(本社:静岡県浜松市中区中沢町 10番1号、代表執行役社長中田卓也、以下「ヤマハ」)の商業空間用スピーカー、パワーアンプやマトリクスプロセッサーを導入いたします。

ホテルを訪れるゲストの聴覚を刺激する体験を、こだわりの音質、さらに高音と低音の調和がとれた 広い音域での音の提供を実現することに着目し、日本を代表する音響メーカーのひとつとしてヤマハ の高品質な音響設備を採用いたしました。

ロビーからバー&ラウンジ「ウィスク」にかけて音響配置にこだわることにより、ロビーでもウィスクでも、終日"TOKYO WAVES"を体現するさまざまなジャンルの音楽を、空間の背景としてさりげなく流れるBGM(バックグラウンドミュージック)ではなく、音楽を前面に押し出す "FGM(フォアグラウンドミュージック)"として、提供することで、mesm Tokyo でしか味わえない体験をお届けいたします。

<導入予定のヤマハ音響機材ー例>

- ・『VXL1B-16』:遠達性に優れ、スリムなデザインと高品位で明瞭度の高い拡声・再生を実現した ラインアレイスピーカー(※1)。16階のロビー、バー&ラウンジェリアおよび25階のクラブラウンジの テラス席に導入いたします。
- ・『VXC4』:豊かな低音と心地よい音楽再生、聴きやすいアナウンス拡声を実現する、高音質な 天井埋め込み型スピーカー。16階のダイニング「Chef's Theatre(シェフズ・シアター)」に導入し、音楽 と共に、ライブ感あふれるビストロノミースタイルのフレンチをお愉しみいただけます。
- ・『VXS3F』: インテリアデザインに溶け込む洗練された空間演出と高品位な音楽再生を両立するサーフェスマウントスピーカー(※2)。フィットネス等に導入いたします。
- ・『DXR15mkII』:高い音圧と幅広い周波数帯域でのハイパフォーマンスなサウンドを実現したパワードスピーカー(※3)。イベント用機材として採用し、ホテル空間での本格的な音楽体験を目指します。
- ※1…複数のスピーカーを連結させて構成したスピーカーシステムのこと
- ※2…天井や壁に取り付けるボックス形状のスピーカーシステムのこと
- ※3…パワーアンプを内蔵したスピーカーのこと

【日本ホテルについて】

日本ホテル株式会社は、JR 東日本グループとして首都圏を中心に現在31ホテル(5, 128室)をもつホテル会社です。国の重要文化財である東京駅丸の内駅舎内の東京ステーションホテルのほか、複数のホテルブランドを展開しています。フルサービス型のメトロポリタンホテルズは「やすらぎと華やぎが出会う場所。」、宿泊特化型の JR 東日本ホテルメッツは「上質が息づく。」をブランドコンセプトとしています。利便性に優れた立地で、国内や訪日インバウンドのお客さまへ心からのおもてなしを忘れず、常により高いレベルのサービスを目指しています。今後、2020年度までに8軒のホテルの開業を予定しています。

【ヤマハ株式会社について】

ヤマハグループは「感動を・ともに・創る」を企業理念として共有し、音・音楽を通じて人々のこころ豊かな生活に貢献することを目指しています。1887年の創業以来、「音・音楽」を中心とした多様な製品・サービスをご提供し、音楽・教育・文化に関連する幅広いニーズにお応えすることにより、さまざまな場面で"感動"が生まれるお手伝いをしてきました。オルガン、ピアノの製造に始まり、1969年には業務用音響機器の市場へ参入。1974年に本格的なコンサート用ミキサー「PM1000」を発売して以来、プロフェッショナルミキサーの頭文字を冠した「PMシリーズ」は、コンサート用音響ミキサーとして世界中のエンジニアから支持を得て、さまざまな現場で使用されています。また、近年では商業空間向けの音響のラインアップを拡充することで、人数や規模に応じたレイアウトに柔軟に対応しながら、良質で明瞭な拡声や音楽再生ができるトータルソリューションを実現し、好評を得ています。

【WATERS takeshiba(竹芝ウォーターフロント開発計画)について】

2020年4月のI期開業を目指して JR 東日本グループが進める、ラグジュアリーホテル・オフィス・商業・劇場からなる都心の複合開発です。"つぎの豊かさを生み出すまち"をビジョンに掲げ、これまで劇団四季が培ってきた文化・芸術の発信拠点の機能を核に、水辺と浜離宮恩賜庭園を臨む立地環境を最大限に活かした、新しいまちづくりを推進しています。

【マリオット・インターナショナルについて】

マリオット・インターナショナル (NASDAQ: MAR、本社: 米国メリーランド州ベセスダ) は、130カ国・地域に30のブランド、合わせて7,000軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティ企業です。世界中でホテルの運営およびフランチャイズや、リゾートのオーナーシップ・プログラムを展開しています。また、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト (SPG) に代わり、現在ではひとつになった旅行プログラム、Marriott BonvoyTM(マリオット ボンヴォイ)を提供しています。詳しい情報は、www.marriott.comをご覧ください。また最新の企業ニュースは www.marriottnewscenter.comをご覧ください。Facebook や Twitter (@MarriottIntl)、Instagram (@MarriottIntl)でも情報発信しています。

【オートグラフ コレクション・ホテルについて】

オートグラフ コレクション・ホテルはオリジナリティ溢れるホテルを支持し、30以上の国と地域において絶好のロケーションを誇る160軒以上の独立系ホテルそれぞれの個性を大切にしています。ひとつひとつに創設者の情熱が込められ、彼らのビジョンを具現しており、各ホテルがたったひとつしかない特別なもの、「Exactly like nothing else(唯一無二)」となっています。オートグラフ コレクション・ホテルは、独自の造りと、デザインやおもてなしに対しての強いこだわりを考慮の上セレクトされ、生涯続くような印象を残す色鮮やかな時間をお届けします。詳細については www.autographhotels.com をご覧ください。また、Instagram、Twitter、Facebook のソーシャルメディアチャンネルでも情報を発信しており、#ExactlyLikeNothingElse で最高の瞬間の数々をぜひご覧ください。オートグラフ コレクション・ホテルは、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト(SPG)に代わり新たに誕生したマリオットの旅行プログラム、Marriott Bonvoy(マリオット ボンヴォイ)に参加しています。Marriott Bonvoy は会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオやMarriott Bonvoy Moments での体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、MarriottBonvoy.marriott.com をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

日本ホテル株式会社 プロジェクト推進部 竹芝開業準備室

担当: ジェーキンス 沙織・上村 由佳

メール: saori,jerkins@mesm.jp(ジェーキンス) yuka.uemura@mesm.jp(上村) 電話: 03-5954-1210(プロジェクト推進部直通 平日 10:00~18:00)